

地域福祉活動・ボランティア活動に関するアンケート結果

問い合わせ 社会健康課 ☎2152

市では、地域福祉活動・ボランティア活動の推進と支援の充実のため、昨年10月に各地域の活動の現状や意識などに関するアンケートを実施しました。満20歳以上90歳未満の方から無作為抽出した1,000人のうち、332人から回答がありました。



あなたは、ふだん近所の方と
どのようなおつきあいをされていますか？
→「困ったときに助け合う」**29%**

29%の方が「困ったときに助け合う」、46%の方が「立ち話をする」、70%の方が「あいさつをする」と回答しました。反対に「ほとんどつきあいはない」と回答した方は10%でした。多くの方が近所の方と交流はあるようです。

「地域福祉活動・ボランティア活動」に
参加したことがありますか？
→「参加したことがある」**45%**

45%の方が「参加したことがある」と回答しており、その半数が、参加するきっかけとして「自治会や子ども会など地域の活動を通じて」を挙げました。自治会などに所属している方はその活動の中で、地域福祉活動・ボランティア活動にも携わる機会が多いようです。

「地域福祉活動・ボランティア活動」に
参加したいと思いますか？
→「状況を見て参加したい」**57%**

57%の方が「状況を見て参加したい」、28%の方が「参加したくはないが、自治会などの活動となれば仕方なく参加する」と回答しており、状況・条件次第で参加できるようになる方もいることがわかりました。

「地域福祉活動・ボランティア活動」に
参加するにあたって不安や障壁になると思う
のはどのようなことですか？
→「自分にどのような活動ができるかわからない」
43%

43%の方が「自分にどのような活動ができるかわからない」、23%の方が「活動するのに必要な情報が入手しにくい」と回答しました。活動に参加したい気持ちがあっても、実際に活動に参加できない方への、機会づくりが不十分であったことがわかりました。

あなたの地域で優先的に解決しなければならない課題はありますか？
→「高齢者のみ世帯の安否確認」**39%**
「災害が発生した際の安否確認や避難誘導」**38%**

39%の方が「高齢者のみ世帯の安否確認」、38%の方が「災害が発生した際の安否確認や避難誘導」を挙げています。特に災害時の初期対応などでは、行政よりも地域に密着した組織の方が有効なことがあります。市では、そういった組織のための支援を、これまで以上に進めます。

アンケートにご協力いただいた
皆さんに厚くお礼申し上げます。
より詳しいアンケート
結果は、市ホームページ
に掲載しています。

